

令和7年度補正予算「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」
「工場・事業場型」における『先進設備・システム』公開用概要書

製造会社情報（コンソーシアムの場合は、幹事社）

設備/システム名	蒸気タービン発電設備
製品種別	エネルギー負荷設備(本体設備)
型番	C■(Q)/B■(Q)
会社名	新日本造機株式会社
本社所在地	東京都品川区大崎2-1-1
会社WEBページURL	https://www.snm.co.jp/index.html
製品紹介ページURL	https://www.snm.co.jp/products/turbines.html

製品についてのお問い合わせ先

連絡先	新日本造機株式会社 技術部 開発課 〒737-0133 広島県呉市広末広1-2-10 電話番号 0823-71-1114
-----	--

登録設備情報

導入可能な主な業種・分野	F.電気・ガス・熱供給・水道業	E.製造業	
導入対象となる分野・プロセス	蒸気タービンを用いて発電+蒸気供給を行う製紙プロセス、製糖プロセス。自家発電用途としてごみ焼却発電プロセス、バイオマス発電プロセスなど。		
導入事例の省エネ量（原油換算：k1）	12,348.0		k1/年
工場・事業場当たりの想定省エネ率	—		%
設備・システム当たりの想定省エネ率	12.7		%
導入事例における費用対効果（年間）	117.6		k1/千万円
1台又は1式当たりの想定導入価格（参考）			円
保守・メンテナンス等の年間ランニング費用			円/年

製品・システムの概要

本設備の蒸気タービンには、高圧段に反動式、中圧段には反動式と衝動式を組み合わせたハイブリッド化、低圧段には、最適化アルゴリズムを適用した三次元捩れ翼と、全周連結方式により長翼化した最終段を特徴とした高効率化により、蒸気タービンのエネルギー使用量削減を実現するものである。

本設備は、背圧式と復水式を選択可能であり、復水式の場合は、復水器も本設備に含まれる。

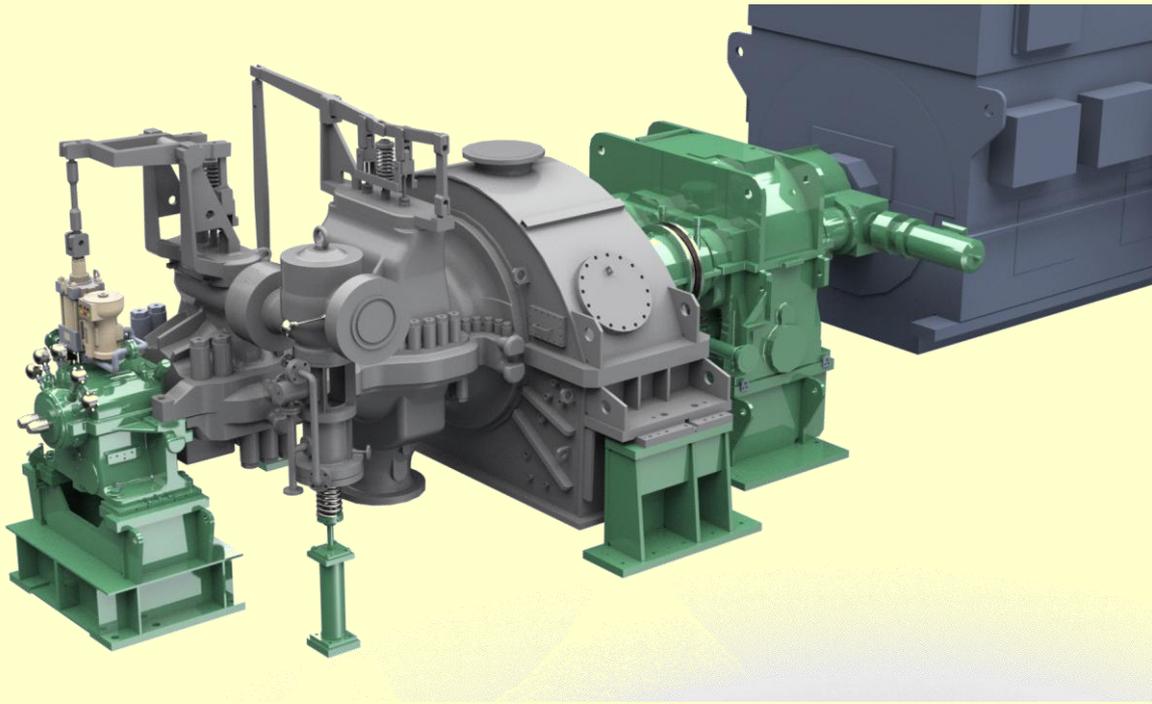
先進性についての説明

型番：C■(Q)/B■(Q)については、高効率に加え、以下何れかの技術を使用した蒸気タービンである。

- 1) 高圧段に最適反動度を採用した反動翼列
- 2) 中圧段に反動式と衝動式を組み合わせたハイブリッド化
- 3) 低圧段には三次元最適化翼と全周連結式の長翼

製品・システムの概要・イメージ図

下図はC6-R11-ER(Q)の代表例



導入事例の概要・イメージ図

